



檜小だより

檜原学園檜原小学校



5月号

令和4(2022)年度

5月2日(月)

1. ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

一日の始まりは気持ちの良い挨拶から

副校長 田中 暁

今年度が始まり早くも一ヶ月が過ぎました。一年生も小学校生活に慣れてきて、毎日元気な姿を見せています。先日の学校公開・保護者会にはお忙しい中、多くの皆様にお越しいただき、誠にありがとうございました。年度初めに皆様とお会いでき、大変有意義な会となりました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

5月になり、学校から見える檜原村の山々が美しい緑で満ちています。私が初めて本村に赴任した際、地域の方から、「檜原村は、新緑の時期が一番」と伺いましたが、この時期の山々を見るとその言葉に大変共感を覚えます。緑色の濃淡が重なり、心地よい風を感じるこの季節が私は大好きで、檜原村に着任できた喜びを感じるこのことのできる一つです。

そしてもう一つ、喜びを感じるこのことのできるものが、檜原小学校の子供たちの挨拶です。檜原小学校で2年が過ぎましたが、当時から今まで継続的に、檜原小学校の子供たちは、とても良い挨拶を行うことができます。毎朝、子供たちは、校長先生や事務の方、職員室にいる先生方に、「おはようございます。」ととても元気な挨拶を行っています。そしてそこから「髪を切った?」「今日楽しみなことは?」などのコミュニケーションが始まっています。

この挨拶から私も一日を気持ちよくスタートさせてもらっています。中には普段より、声が小さかったり、顔色が優れない子供たちもいたりするのですが、毎日、いつもしっかりと子供たちが挨拶をしてくれているおかげで、私たちは子供の様子の変化にも気付くことができます。

「挨拶」当たり前の事のように思いますが、挨拶を「明るく、いつも、先に、続けて」行うことは、意外と難しいものです。それができる檜原小の子供たちを誇りに思うとともに、現在の檜原小のよさである子供たちの挨拶を今後も継続させていけるように、教職員一同、子供たちに声をかけていきたいと思えます。

そして、挨拶を通して、子供、保護者、地域、教職員のコミュニケーションを深め、先月号で示させていただいた学校経営方針の「楽しく」を実現できるよう進めて参ります。引き続きご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症対策について

全国の新型コロナウイルス感染症の数は、高止まりが続いており、近隣地区においても、感染が増加しています。そのような中、学校では、緊張感を緩めることなく、教育活動を継続するために感染症対策に取り組んでいるところです。ご家庭におかれましても、以下の点にご留意いただき、感染症対策にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

1. 外出する際は、混雑している場所や時間を避ける。
2. マスクの正しい着用、正しい手洗い。(衛生管理マニュアルでは、不織布マスクが推奨されています。)
3. 毎朝の検温、健康観察。規則正しい生活。
4. 家でも十分な換気を。

尚、家庭で家族の感染が判明した場合や濃厚接触者と特定された場合、感染拡大防止のため、学校への連絡にもご協力いただきますようよろしくお願いいたします。また、お子様の健康に関して、心配なことがありましたら、お気軽に学校までご連絡ください。

離任の挨拶

振り返ればあっという間の5年間でした。皆様には大変お世話になりました。檜原小での思い出は実に多岐にわたります。運動会などの学校行事だけでなく、毎朝子供たちと交わす挨拶一つをとっても宝物となりました。他にも、つなひき大会や駅伝大会などの地域の行事も子供たちの頑張る姿と共に心に残っています。檜原小は、全教職員が全児童の名前を覚えていることは勿論のこと、一人一人の個性を知り、チームワークよく指導していく「チーム檜原」が自慢の学校です。今年度は檜原学園も第三期計画が本格的に始動していく年度となります。どうか皆さん、お力添えください。私も奥多摩から精一杯エールを贈らせていただきます。5年間ありがとうございました。

乙津 秀敏 (奥多摩町立古里小へ)

6年前、檜原小に赴任してきた4月の始業式で聴いた、子供たちが歌う校歌に強く心を打たれたことを今でも鮮明に覚えています。この6年間は、私にとって人生の宝物になる時間でした。子供たちと過ごした一瞬一瞬がはっきりと目に、心に焼き付いています。檜原小のことが好きすぎて、出来る限り名前の似ている八王子市の檜原小という学校に赴任することになりました。次の学校でも、檜原小で学んだことを胸に精一杯、子供たちと向き合っていきたいと思います。最後に、遠くからではありますが、これからも檜原小の子供たちをずっと応援しております。(下川校長先生は、私が教員になった年に非常にお世話になった先生です。深いご縁を感じております。)

山口 高志 (八王子市立檜原小へ)

檜原小学校では5年間、勤務いたしました。子供たちのおかげで楽しく過ごすことができました。もう少し檜原小学校で過ごしたかったという思いもあり、少し寂しさを感じています。

また、保護者・地域の皆様にはいろいろな所で助けていただきありがとうございました。

5年間で何よりも楽しかったのは多くの子供たちと関わりがもてたことでした。転勤先の学校でも子供たちと多く関わりをもてるよう頑張りたいと思います。今までありがとうございました。

平野 正晴 (奥多摩町立氷川小学校へ)

5月生活目標



ていねいな言葉づかいを
しよう

言葉は自分の気持ち、考えや感情等を相手に伝え、人との関わりを深めるためのコミュニケーションの基本です。

友達と先生、学校と家庭など、相手や場面に合わせた言葉づかいを意識して、気持ちのよい生活が送れるように取り組んでいきます。

ご家庭でもご協力をよろしく願っています。

生活指導担当 新藤 智美



5・6年 御前山

5、6年生の遠足で「御前山」に行ってきました。天候にも恵まれ、約11kmにも及ぶ激しいコースでしたが、児童が互いに声を掛け合い、無事ゴールすることができました。御前山を登り切った子供たちの表情はとても晴れやかで充実した様子でした。これで6年生は、檜原小学校の校歌にも出てくる檜原三山(大岳・三頭・御前)を制覇しました。5年生は、来年大岳山に登る予定です。遠足で培った体力と精神力をこれからの学習や生活、行事などでも生かして、様々なことに挑戦してほしいと思います。

5年担任 松澤 孝太郎



1年生を迎える会

4月12日に1年生を迎える会を行いました。今年度も、新型コロナウイルス感染症対策として、入学した1年生が、4年生とわかさを介して手をつなぎ、花のアーチをくぐって、体育館に入場しました。6年生が司会進行を務め、5年生の考えたゲームも楽しみました。各学年それぞれの工夫で、新1年生を歓迎しました。児童数63名の小さな檜原小学校は、皆が仲良しで兄弟姉妹のような学校です。今年度も集会活動を通して、子供たちの絆を強めてほしいと願っています。



特活部 河野 香織

檜原学園運動会

新年度始まって、檜原学園として迎える大きな行事である「檜原学園運動会」の時期になってきました。

小学校、中学校と互いに手を取り合い、一致団結して取り組めるよう練習を進めていきます。個人での見せ場、集団での表現など見所がたくさんです。

令和4年5月28日(土)午前で開催しますので、ぜひ足を運んでいただけたらと思います。

子供たちの必死に取り組む姿に熱い声援をお願いいたします。

運動会担当 松澤 孝太郎

